

報道関係者各位

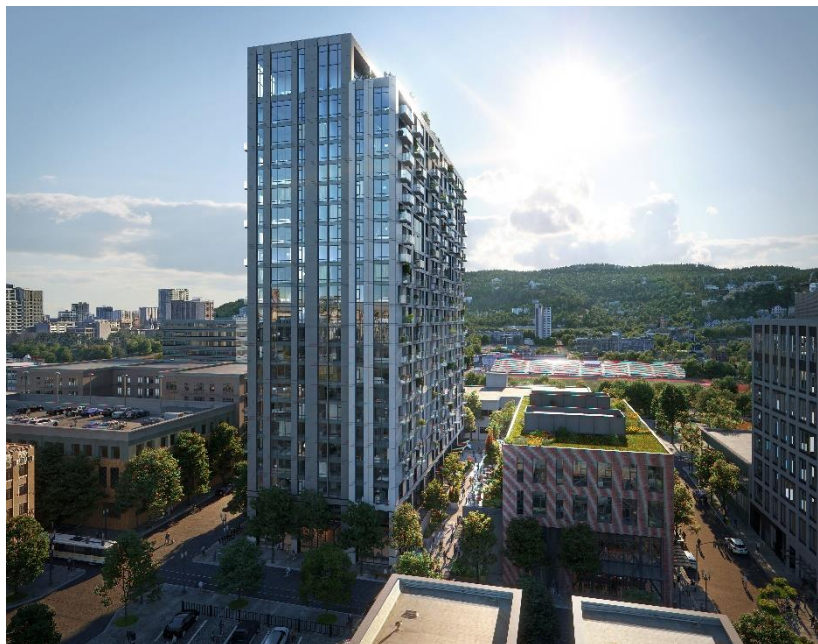
2022年10月26日
株式会社竹中工務店
中央日本土地建物株式会社
野村不動産株式会社
飯野海運株式会社

アメリカ合衆国 オレゴン州 ポートランド市における
再開発事業「Press Block プロジェクト」へ参画

株式会社竹中工務店(取締役社長：佐々木 正人)、中央日本土地建物株式会社(代表取締役社長：三宅 潔)、野村不動産株式会社(代表取締役社長：松尾 大作)、飯野海運株式会社(代表取締役社長：當舎 裕己)は、現地事業者の「Urban Renaissance Group」ならびに「Security Properties」とともに、オレゴン州ポートランド市において、再開発事業「Press Block プロジェクト」に取り組むこととなりましたので、お知らせいたします。本プロジェクトはエリア最大規模の再開発事業となります。

ポートランド市はアメリカ西海岸北部に位置するオレゴン州最大の都市です。同都市はコンパクトシティの代表的事例として知られ、住みやすい街として毎年人口の流入が続いています。近年は半導体などのハイテク企業のプレゼンスが高まり、世界的な大手企業の本社が数多く集積しています。

この度、参画する「Press Block プロジェクト」は、ポートランド市の中心業務地区から西に約 1km、ライトレール(以下、LRT)の「プロビデンスパーク」駅から徒歩 1 分の交通利便に優れたエリアに位置する、地上 24 階/地下 5 階建て、総戸数 341 戸の賃貸住宅棟と地上 4 階/地下 4 階建ての商業・オフィス棟からなる複合開発です。また、同物件は米国グリーンビルディング協議会(USGBC)の環境性能に関する評価制度「LEED」(Leadership and Energy in Environmental Design) 認証を取得予定です。



1.ポートランド市について

本プロジェクトを推進するポートランド市は、オレゴン州最大の都市です。古くは林業や、農業が盛んであり、近年は半導体などのハイテク企業のプレゼンスが高まっています。1970年代後半から行政主導の街づくりが進められ、「都市成長境界線」を設定し、開発はその内部に限定するという都市政策により「コンパクトシティ」の先駆けとなった都市として知られています。また、歩行者中心の街づくりでも世界的に知られ、歩行者、自転車専用道路や公園が整備されています。人に優しい街として、常に「米国で最も住みたい街」の上位にランキングされ、毎年人口・企業の流入が続いている都市です。

本プロジェクト周辺には、州内屈指の名門公立高校である「リンカーンハイスクール」や約 2.5 万人収容のサッカースタジアム、西側のヒルトップには高級住宅街が広がります。また交通利便性も高く、空港・中心業務地区・郊外ビジネス地区にもアクセスが可能なエリアです。

2.事業概要

所在地	アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド市 1621 SW Taylor Street
交通	LRT「プロビデンスパーク」駅 徒歩1分
竣工時期	2025年8月(予定)

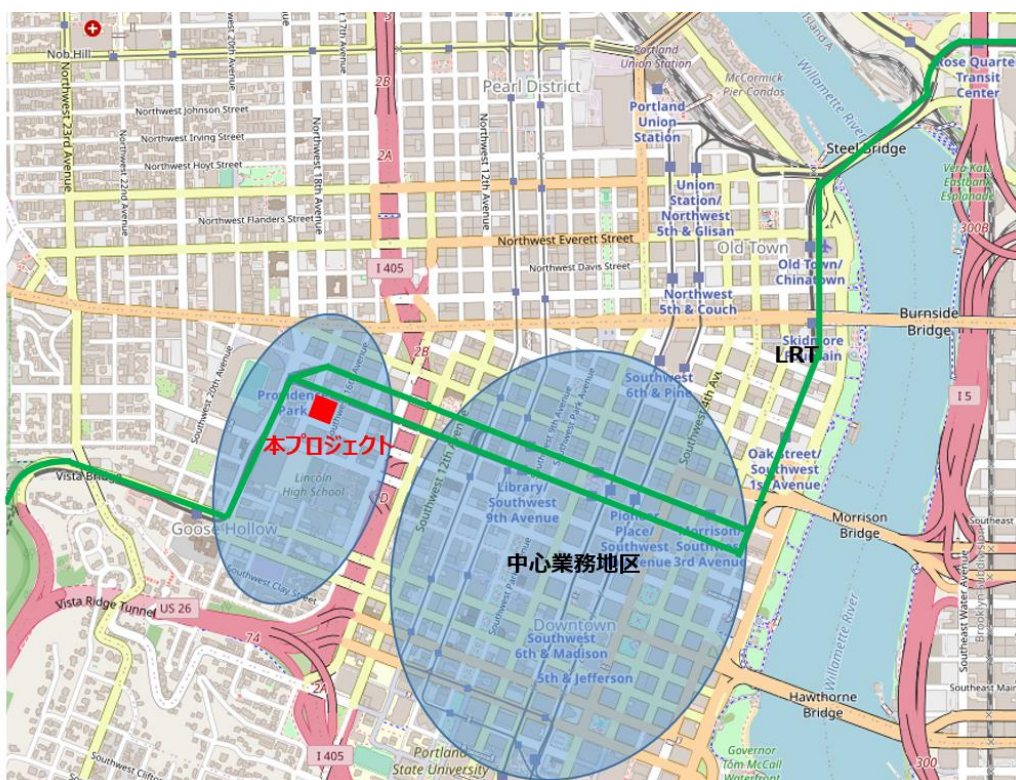
<賃貸住宅棟>

規模	地上24階、地下5階建て
専有面積	約 25,701 m ²
総戸数 (予定)	341 戸

<商業・オフィス棟>

規模	地上 4 階、地下 4 階建て
専有面積	商業) 約 1,113 m ² オフィス) 約 1,840 m ²

<広域図>



<野村不動産株式会社について>

当社グループは中長期経営計画の中で海外事業を成長分野の一つと位置付け、2031年3月期までに海外事業への約5,500億円の投資と、同期間までに海外事業による利益比率を全体の15%以上を目指す方針を掲げています。特に先進国及び成長国における収益不動産開発事業をアジアでの住宅分譲事業に次ぐ収益の柱と位置付けております。当社は本事業を皮切りに、先進国における収益不動産開発事業の収益源とすべく、アメリカ合衆国における事業領域を段階的に拡大してまいります。